

# ローウエストフリフリワンピース (ボックスプリーツ ローウエストパターンのアレンジ)

## 生地 of 裁ち方

すべて縫い代なしで説明していますので、必要に応じて縫い代をつけて裁ってください。

接着芯などの貼り方については、レシピ記載通りですのでここでは割愛させていただきます。

1. 前見ごろはローウエスト中心線を輪にして裁ちます。(ローウエストの基本形と同じ)
2. 後ろ見ごろは、ローウエスト中心線から1センチ(ピンタック分)出して、輪にして裁ちます。



3. 土台布はPDF ファイルをダウンロードして、前後ともに輪にして裁ちます。
4. 下図の表を参照してA・B・Cのフリルを裁ちます。

フリルは付け寸法の約1.8倍の長さを取りました。ギャザーがたっぷり寄りますので、何枚かをはぎ合わせて下図の全長分(フリル1周分)の長さにして下さい。

サイズ	Aフリル (全長)	Bフリル (全長)	Cフリル (全長)	Bフリル付け寸法
80サイズ	5.3×118	7.3×122	7.3×130	68
90サイズ	5.5×122	7.5×126	7.5×132	70
100サイズ	6.0×130	8.0×132	8.0×140	74
110サイズ	6.3×136	8.3×144	8.3×150	80
120サイズ	6.8×148	8.8×154	8.8×162	86

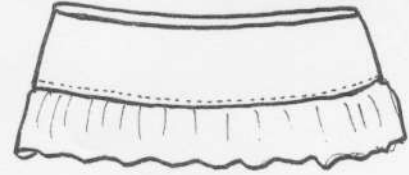
## 作り方

- 1 後ろ見ごろに1センチ幅のピンタックを入れ、アイロンで倒しておきます。(後ろボタンあきに見せるための飾りです)



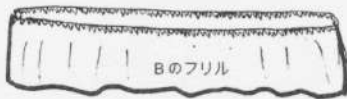
- 2 身ごろの両脇と見返しの両脇を縫い、端の始末をします。
- 3 見ごろと見返しを中表に合わせて縫い、表に戻します。アイロンできれいに整え、ミシステッチをかけます。

- 4 スカートの土台布、フリルを輪に縫い、端の始末をします。  
この時、フリルを4等分した合印(中心、脇)をつけておきます。
- 5 ギャザーがきれいになるように、フリル上部にあらミシンを2本かけます。  
フリルの裾は巻きロック、あるいは三つ折りミシン処理します。
- 6 土台布とギャザーをよせたCのフリルを中表に合わせ、縫います。  
縫い代の端処理をして、上側に倒し、ステッチをかけます。

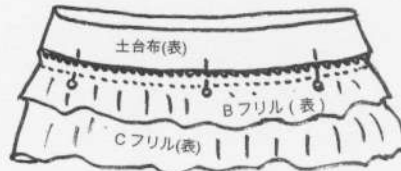


土台布にCフリルを付ける

- 7 Bのフリルにギャザーを寄せ、Bフリル付け寸法に合わせて、上部をロック処理します。  
(これは厚みを少なくする為ですが、やりにくい方は、順序を逆にして、端処理してからギャザーを寄せてもいいと思います)
- 6番の土台布のBフリル付け位置に上部を合わせ、上からミシンで縫いつけます。  
(Bフリルの上部縫い代は、Aフリルが重なるので表面から見えなくなります。)

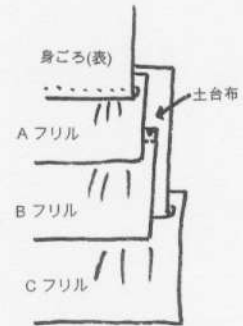


ギャザーを寄せてからロックで上端処理する



Cフリルを付けた土台布にBフリルをつける

- 8 土台布にギャザーを寄せたAのフリルを乗せ、  
見ごろと中表に縫い合わせ、端を処理します。  
上側に縫い代を倒してステッチをかけます。  
フリルは図のフリル構成のように、3段が少しずつ重なります。



フリル構成

- 9 ボタン (後ろあきに見せるための飾りボタンです) を後ろ見ごろの中心線と、前肩につけて完成です。

